

展示ブース

CNF製造機械企業

株式会社奈良機械製作所



業種 製造業
業態 セルロース解繊機の製造・販売

出展概要

セルロース素材を高濃度・短時間で解繊するための湿式解繊機「マイクロス」、湿式解繊後のセルロース素材を粉末化させるための乾燥機「媒体流動層乾燥機」の御紹介をします。

展示1 固形分濃度2wt%のバルブ解繊装置

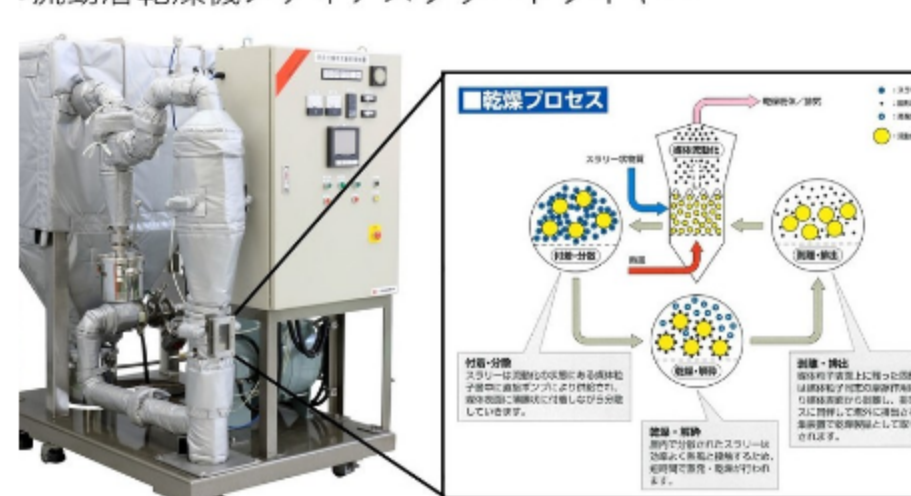
解繊機 マイクロス



針葉樹・広葉樹・食品残渣等のセルロース素材を当社独自の技術で機械解繊処理を行う“湿式解繊機マイクロス”を御提案致します。マイクロス本体はベッセル(容器)とそ中で回転する主軸・副軸で構成されております。各副軸には多数のリング状粉碎媒体が取り付けられています。粉碎媒体のリングとベッセル内面はジルコニアセラミックスになります。高速回転から得られる圧縮力・せん断力で効率良くセルロース素材を解繊します。

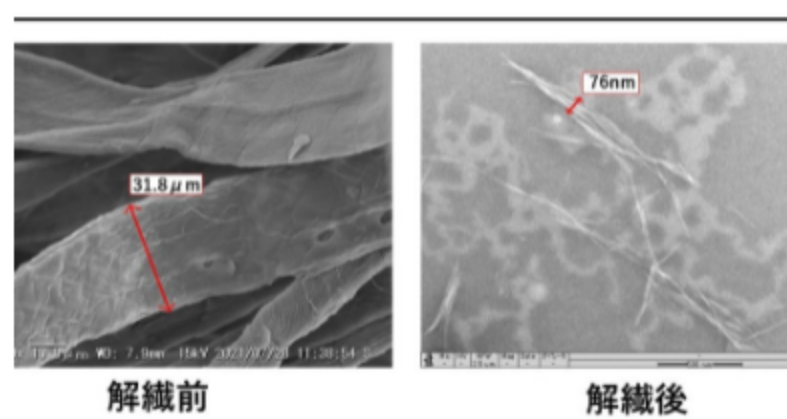
展示2 セルロース解繊品の乾燥

流動層乾燥機メディアスラードライヤー



セルロース素材を解繊したサンプルを有効利用していくためには、乾燥して湿分を取り除くことが重要であると考えます。当社は70年前から合成樹脂の乾燥を目的に乾燥機的设计・製造・販売を行っております。ここで得られた乾燥のノウハウを応用し、凝集性の高いセルロース素材を分散させながら効率良く乾燥を行うための乾燥基礎データの取得に力を入れて取り組んでおります。

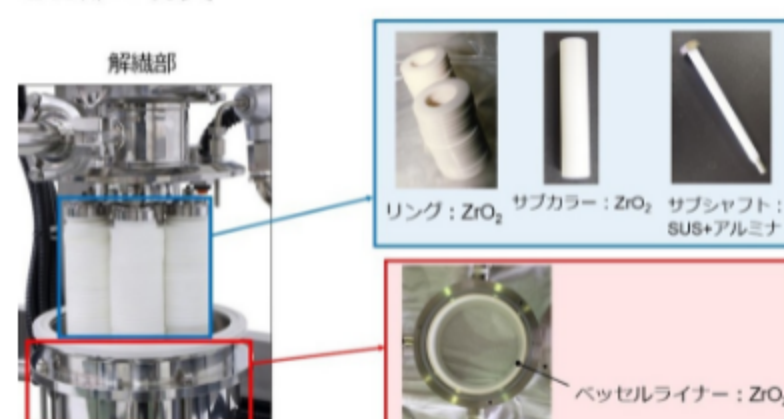
展示3 解繊前後の状態



原料はNBKP(針葉樹漂白クラフトパルプ)で固形分濃度を2wt%に調整して、40分間解繊処理を行いました。左の写真は解繊前のSEM写真になります。右の写真は解繊後のTEM写真になります。40分間で解繊処理が可能です。

展示4 分散媒は溶剤・油も対応可能

処理部の材質



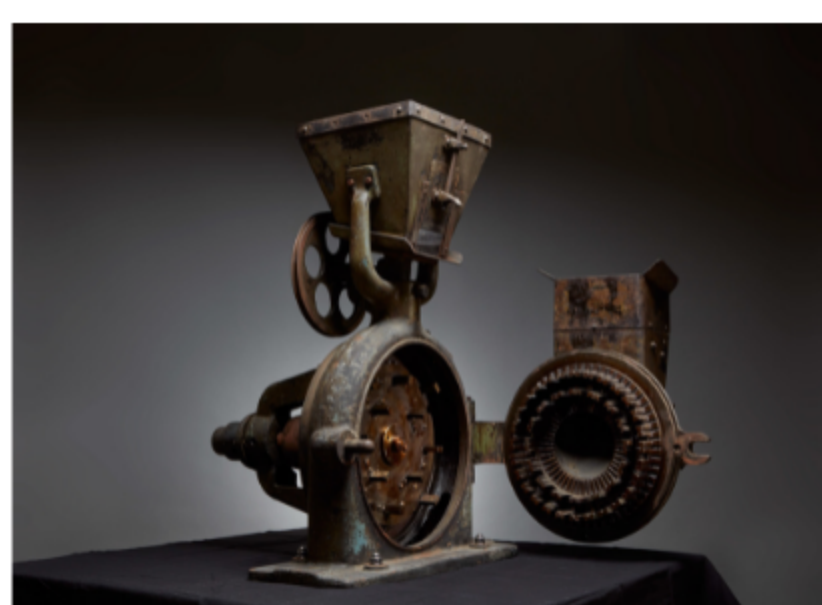
セルロース素材を湿式解繊する上で、分散媒はお客様の御要望に応じて様々なものを用いることが出来ます。水以外にもエタノールのような有機溶剤や食用油なども使用可能です。

お問い合わせ先・出展者詳細

お問い合わせ先

担当部署	プロジェクトチームインフィニティ
ご担当者	與石 祐樹
担当電話番号	03-3790-8011

出展者紹介



弊社は1924年に創業致しました。掲載している写真の装置は、自由粉碎機と呼ばれる高速衝撃式粉碎機となります。この自由粉碎機は国産初の衝撃式粉碎機となり、日本機械学会の“機械遺産”第102号として認定頂きました。現在では、粉碎機以外にも混合機・造粒機・乾燥機・表面改質機などの粉粒体処理装置メーカーとして多くの機器の設計・製造・販売をしております。

株式会社奈良機械製作所

事業内容	粉粒体処理装置の製造・販売		
	所在地	東京都大田区城南島2-5-7	
代表電話番号	03-3790-8011		